

# Informilo de SES (SES 通信 # 140) '15 / 10 / 1

## Saluton, SESanoj !

### # HEL 大会の公開番組へのお誘い

10月17-18日には第79回北海道エスペラント大会が開られます。17日は総会ですが、18日は公開番組を楽しみます。今はモスクワの図書館でさえマンガのコーナーがあります。さて日本の漫画は海外でどう読まれているのでしょうか。午前10時からポーランド出身のアレキサンドラ綿貫さんが教えて下さいます。

午後の部は1時から、日本とドイツ出身のクレーマンさんご夫妻が国際結婚の話をいろいろお話して下さいます。国際結婚は今や珍しいことではありませんが、では異文化で育った同士にどんな日常があるのでしょうか。ぜひ足を運んで下さい。あなたの興味と話題性が豊かになること間違いありません。

尚10月17日の例会はお休みです。

### # 先住民族の知恵を知ろう

かつてアイヌ民族は北の大地で自由で楽しい生活を営んでいました。下記は若くして亡くなった知里幸恵さんが著わした「アイヌユカラ」の前文です。なんと美しい文ではありませんか。改めて読んでみたらいかがでしょう。訳文は北海道エスペラント連盟です。

Pratempe, la vasta tero de Hokkajdo estis libera tereno por niaj prapatroj. Kvazaŭ naivaj infanoj, ili ĝuis la vivon senĝene en la sino de la granda naturo. Kiel feliĉaj ili estis!

Vintre ili ĉasis ursojn vadante en profunda neĝo, monton post monto, malgraŭ la malvarmego ĉion frostiganta. Somere lulis freŝa vento lazurajn ondojn sur la maro. Akompanate de kantoj de blankaj mevoj, ili fiŝkaptadis tutan tagon sur ŝipetoj leĝeraj kiel folioj. 後藤(義)